

要 望 書

平成30年7月豪雨に伴う災害に対する要望

平成30年8月

岡 山 県

本県では、平成30年7月豪雨による河川の決壊などにより、60人を超える多くの尊い人命が失われるとともに、住家被害は、全半壊が5,700棟を超え、床上浸水は4,500棟以上に及んでいます。

また、道路、河川、鉄道、さらに農林水産業や商工業等にまで広範に被害が生じ、住民生活や経済活動への影響も深刻となっています。

こうした中、住民の生命・身体安全確保を最優先に、被災地の応急復旧、被災者の支援等に全力を挙げて取り組んでいるところであり、国においては、発災直後から人命救助活動をはじめ、被災者支援、災害廃棄物の撤去、河川の応急復旧など、様々な形で多大の御支援をいただいているほか、8月3日には、予備費を活用して1,000億円規模の被災地の生活再建と生業の再建に向けた支援パッケージを決定していただき、感謝申し上げます。

一方で、今回の豪雨災害は、被害が広範囲にわたる上に、その影響も多岐にわたり、復旧に向けては、過去最大規模の費用や時間が必要となることが見込まれております。

県は、復旧復興に向けて、確たる歩みを続け、この困難を必ず乗り越える決意であり、県民の生活や経済活動が速やかに回復するよう、引き続き次の事項について、御支援を賜りますようお願いいたします。

平成30年8月8日

岡山県知事 伊原木 隆 太

【要望事項】

1. 被災した警察施設の復旧に関する積極的な財政支援
2. 被災した交通安全施設の復旧に関する積極的な財政支援
3. 警察の災害警備活動等に伴う経費についての国庫補助
4. 国庫支弁装備品についての予算確保

【課題・要望】

1. 今回の豪雨により、警察施設 17 所が被災し、そのうち 6 所が床上浸水となり、いまだ復旧に至っておりません。治安基盤の中核を担う警察施設の早急な復旧が必要ですが、多額の経費を必要とします。
これらの復旧に当たり、積極的な財政支援を求めます。
2. 今回の豪雨により、信号機約 40 基、道路標識約 80 基が損傷しており、県民の安全で円滑な交通環境に支障を及ぼしていますが、復旧には多額の経費を必要とします。
これらの復旧に当たり、積極的な財政支援を求めます。
3. 今回の豪雨に伴い、全国から多くの応援を受け、捜索活動、交通対策、犯罪抑止対策等に従事いただき、本県部隊はもとより、当該応援部隊に係る車両、ヘリコプター等の燃料や災害警備用資機材等にも多額の経費が必要となっております。
また、災害警備活動に従事した機動隊員等の部隊員、さらに、後方支援要員等の当該部隊員以外の超過勤務手当についても増大している現状にあります。
これら災害警備活動等に伴う経費について、積極的な財政支援を求めます。
4. 今回の豪雨では、河川の氾濫等により甚大な人的被害を受け、要救助者の救出救助、捜索等を行っております。
近年の気候変動に伴う自然災害の増加の実態を踏まえ、今後の災害への備えのための災害対処能力の強化を図るために必要な装備資機材の整備に要する経費についての予算確保を求めます。